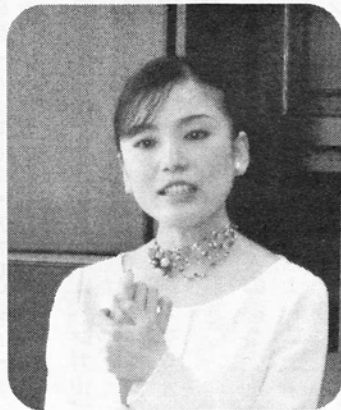


滋賀県精神保健 福祉協会だより

セミナー「こころとからだの アンチエイジング」に参加して



講師 辻 元宏氏



講師 関 宏美氏

二月十九日に大阪ガスクッキングスクール滋賀（草津市）で開かれたセミナー「こころとからだのアンチエイジング」、タイトルとサブタイトル「明日はもっときれいに」に誘われ、初めて滋賀県精神保健福祉協会の講座に参加させていただきました。まずキーキ

作りは、手際の良い説明にあつという間に「ベイクト豆腐ヨーグルトケーキ」をオープンに入れるまで進み、「あら、こんなに簡単にヘルシーケーキができるのね！」と、楽しい感想を話している暇もなく、辻 元宏先生のセミナーへ。

医学的根拠に基づいたアンチエイジングとは、と少し構えてしまいました。が、まず「羊水は海の成分とほとんど同じである！」という今迄にもきいたことがあるようなことの確信から始まりました。ビタミンCは十分摂取できていること、そしてカルシウム不足により、最近よく耳にする、そううつ病、統合失調症や認知症にまでかわってくるとは知りませんでした。認知症の母を抱える私としては、もう少し早く先生のお話を聞くことができれば、多少の予防もできたのかと残念に思い、また不足するカルシウムをキープする

には、サプリ（カルシウム剤）で補うしかないとのことでも認識できました。

そして「食」と「美」の関係を実証されていることが一目瞭然と言っばかりに美しい関先生のお話は、女性としては大変身近なこと、例えば毎日1個のキウイが強い味方であるというお得な情報をお聞きすることもできました。今後、今の自分を少しでも長くキープしていくために必要なことは何か、が見えたように思うセミナーでした。ありがとうございました。

長谷川 佳子（草津市）





烏丸せつこさん

映画「ふるさとをください」 上映会と滋賀県出身の 女優 烏丸せつこさんと語る会を 平成21年7月5日(日)に 開催します。

対談

滋賀医科大学精神医学講座教授
滋賀県立精神保健福祉協会会長

山田尚登氏

日本精神科看護技術協会
滋賀県支部長

脇坂直隆氏

映画「ふるさとをください」あらすじ

片倉千草(大路恵美)は大学院を出て県庁に就職。父の雄二郎(ベンガル)は小売店を営み、地域の世話役として活躍。母の邦子(烏丸せつこ)は父を支え、弟の健太はサッカー好きの高校生。

その頃、町に精神障害のある人たちが集団で引越して来て、クリーニングとパン製造の共同作業所を始めたという…。町の人々は警戒の目を光らせ、町内会役員の父も、まとめ役として反対運動の先頭に立つ。そんな折、千草は、共同作業所の若い職員である内藤明彦(春口宏彰)と知り合う。彼の案内で、初めて障害のある人たちの働く姿に接し、共感する千草。一生懸命な千草だが、反対運動を進める雄二郎の態度は、あくまでも頑なである。千草は明彦に頼まれ、共同作業所の住民への説明会開催に向けて、呼びかけに協力する。ようやく開催された説明会で、町会役員に「何か事件が起きたら誰が責任を取る?」と詰め寄られた作業所の所長(藤田三子)は、「私が全責任を取りま

す」と応え、「あなたはごこの住民ではない。何か起きたら逃げるんだろ?」という声には、「逃げません。住民票をこの町に移しました」と明言する。これで住民たちもひとまず矛を収めるのだが、説明会には反対派の一部が差し向けた妨害が入り、大混乱してしまう。力を落とす千草を励ます明彦。二人の間に恋心が芽生え始める…。

一方、作業所では、メンバーの中に一つのカッパルが生まれていた。精神病院での長い入院生活から抜け出て、落ち着いて働き、将来を夢見る二人だが、結婚は双方の親たちから大反対される。二人を応援し、「ゴールインさせたいと願う明彦。話を聞いた千草も、二人の生きる意欲に感動し、明彦と共に懸命に応援する。

そんな中、千草との交際の許しを得るため片倉家を訪ねた明彦は、雄二郎から剣もほろろの扱いを受ける。父と娘の対立は決定的になって…。

作業所の二人の結婚式当日は、反対派の集会の日でもあった。雄二郎は集会に、そして千草は結婚式に…。果たして結婚式は無事に成功するのか?父と娘の対立劇の行方は?

出演 大路恵美/ベンガル

烏丸せつこ/藤田三子

女優烏丸せつこ…滋賀県大津市出身、一九七九年に六代目クラリオンガールでデビュー、翌年の一九八〇年には、映画『海潮音』に出演し、同年映画『四季・奈津子』の奈津子役で、映画初主演。その後『マノン』『駅 STATION』『MISHIMA』『母の居る場所・台風一過』『誰がために』『南京の真実第一部・七人の死刑囚』など多数の映画に出演。

二〇〇六年のNHK大河ドラマ『功名が辻』では、明智光秀の妻・榎役で出演。現在、映画をはじめ、テレビドラマ、情報番組などに幅広く出演。

映画「ふるさとをください」を見て

滋賀県立精神保健福祉センター

佐保田 圭吾

十二月七日(日)に、甲賀市の忍の里プララで映画「ふるさとをください」を見ました。

この映画は、きょうされん三十周年記念映画として制作され、全国の全ての市町村での上映を目指して、上映会が開催されています。

映画の中で中山仁演ずる精神科のお医者さんが「この国に生まれた不幸」と言う台詞を言われるシーンがあります。

- 監督 富永憲治
- 製作 (プロデューサー) 前島良行
- 原作 脚本 ジェームス三木
- 音楽 小六禮次郎

これは、明治の精神科医呉秀三が「わが国十何万の精神病患者はこの病を受けたるの不幸のほかに、この国に生まれたるの不幸を重ねるものというべし」と言われた有名な言葉を踏まえた台詞ですが、差別や偏見に関しては、現在でもこのことはあまり改善されていません。「ふるさとをください」と言う映画が、現在の日本で作られなければならなかった必然性は(はい)にあります。

統合失調症になったばかりに「ふるさと」がなくなってしまう人、「ふるさと」がなくなるといふのは、植物で例えると根っこがなくなった様な状態ですが、病気になって、病気がかなりよくなり、社会生活が送れるようになっても、社会の差別や偏見から地域に根を下ろすことがなくなり、生活の場を奪われる。統合失調症の理不尽さを「ふるさとをください」というタイトルが指摘している。さすがにジエームス三木はすごいなと思いましたが、藤田弓子が演じる施設長が「あなたの大切なふるさとを少しだけ分けてください」という台詞を、偏見や差別なく率直に社会が受け入れることが、今の社会に求められているのではないかと思います。

この映画は、精神障害者に対する偏見や差別の実態を広く啓発すること、これを取り越えるための優れた宣伝になると思います。

平成二十年度 滋賀県精神保健福祉協会 関係機関等との協働活動について

協会では、精神保健福祉に関する知識の普及啓発、精神障害者の社会復帰および自立と社会参加を支援していくための活動を他の機関や団体と協働して行っています。

○報道と精神障害を考える

シンポジウムⅡ

「偏在する情報と精神障害者について考える」

～Anti-prejudice

(アンチプレジューディス)のために
場所：フェリエ工南草津5階大会議室
日時：平成二十年十月十日(金)
十三時～十六時三十分

●シンポジウム「精神障害者に関する情報の偏在について」

●シンポジスト

小黒 純氏

(龍谷大学社会学部コミュニティ

マネジメント学科准教授)

篠原 由利子氏

(神戸親和女子大学発達教育学部

福祉臨床学科准教授)

山崎 靖氏

(朝日新聞大阪本社社会グループ

次長)

辻 元宏氏

(滋賀県立精神医療センター

病院長兼滋賀県立精神保健福祉

センター所長)

●進行 佐保田 圭吾氏

(滋賀県立精神保健福祉センター

副主幹)

○精神科医療のアドヒアランスを考える

「Psychotherapeutic Strategies to

Improve Medication Adherence」

精神療法における服薬アドヒアランスの戦略的改良について

場所：滋賀県立精神医療センター

研修室

日時：平成二十年十一月六日(木)

十八時～十九時三十分

【司会】滋賀医科大学 精神医学講座

山田 尚登教授

●講演Ⅰ

演者：Dr. Jesse H. Wright, MD

(ケンタッキー大学ルイスビル校

ジェス ライト教授)

演題「Cognitive Behavioral Methods

for Enhancing Medication

Adherence」

認知行動療法で服薬アドヒア

ンスで高める方法について

●講演Ⅱ

演者：Dr. Allan Tasman, MD

(環太平洋精神科医学会議議長

ケンタッキー大学ルイスビル校

アラン タスマン教授)

演題「Psychodynamic Strategies for

Enhancing Medication

Adherence」

心理学的戦略により服薬アドヒアランスを高める方法について

○「単剤化治療を考える会」

場所：滋賀県立精神医療センター

研修室

日時：平成二十一年二月五日(木)

十八時～十九時三十分

【司会】滋賀県立精神医療センター病院長

辻 元宏 氏

報告

演者：滋賀県立精神医療センター

薬剤部

演題「滋賀県立精神医療センターの現状」

講演

演者：医療法人大和会西毛病院副院長

高木 博敬 氏

演題「多剤併用から単剤治療に」

伝言板

平成21年度 精神障害者家族会等研修会

精神障害の社会参加を促進するために、精神科家庭看護や精神医療史について講演会を開催します。歴史を知ることは、現在を理解し、社会の変革を促します。

日時…平成21年5月17日(日) 13:30~16:30 受付13:00~
場所…フェリエ南草津5階大会議室 (JR南草津駅徒歩約4分)
参加無料

内容…【第1部】 13:30~14:20
平成21年度滋賀県精神障害者家族会連合会
「鳩の会」総会

【第2部】 14:30~16:30

- 記念講演
「第2の家族」を生きること
～ベルギー・ゲールの精神障害者
家庭看護の歴史と現在を中心に～
- 講師/橋本 明氏
(愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科教授)
- 座長/辻 元宏氏
(滋賀県立精神医療センター病院長)
- 講師紹介
 - 専門分野/精神医療史、精神保健福祉論
 - 研究課題/ベルギー・ゲール(Geel)研究、
その精神科家庭看護の展開と国際的な
波及現象、ドイツ語圏を中心とする
ヨーロッパの精神医療史・精神病院史、
近代日本の精神医療史、とりわけ私宅
監置と民間治療

主催…滋賀県立精神保健福祉センター
滋賀県精神障害者患者家族会連合会「鳩の会」

後援…滋賀県精神保健福祉協会

こころの会 例会

日時…平成21年6月14日(日) 13:30~15:30
場所…県立男女共同参画センター研修室C
(JR近江八幡駅南口 徒歩10分)

内容…現在悩んでいること、薬のこと、病気のこと、等

申込み…「こころの会」蒲生郡日野町木津192(事務局代表 吉澤康雄)
TEL/FAX 0748-52-2918 (この会は患者会です)

ピアサポート・ピアカウンセリングを考える市民フォーラム ピアサポートフォーラム 2009 ～ひろげよう!優しい気持ちと思いやり～

日時…平成21年6月21日(日) 14:00~16:30 (13:30~受付開始)

場所…滋賀県立男女共同参画センター「視聴覚室」(JR近江八幡駅徒歩7分)

内容…●第1部: 加藤佐敏氏(日本ピアカウンセリングネットワーク
代表。精神科医)のお話
●第2部: さまざまなピアサポート活動の紹介や情報交換・
意見交換

資料代…200円(優しい気持ちのおみやげ付き!)

定員…100名

主催…NPO法人サタデーピア、ピアサポートフォーラム2009実行委員会
共催…滋賀県 後援…滋賀県精神保健福祉協会

精神保健福祉協会 日本精神科看護技術協会滋賀県支部 主催 「こころの健康フェスタ2009」

日時…平成21年7月5日(日) 12:30~16:00(予定)

場所…大津市民会館 大ホール (JR大津駅北口 徒歩10分)

内容…●精神保健福祉功労者表彰
●映画上映「ふるさとをください」
●トークショー
女優 烏丸 せつこ氏(映画「ふるさとをください」に出演)
山田 尚登氏(滋賀医科大学精神科教授)
脇坂 直隆氏(日本精神科看護技術協会滋賀県支部長)
●同時開催
「楽々展」(滋賀県精神障害者家族会連合会主催)

参加費…会員前売り:500円、一般前売り:700円、当日:1,000円

問合せ…精神保健福祉協会事務局 TEL/FAX 077-567-5250

NPO法人サタデーピア 平成21年度 ピアカウンセラー養成講座

●南彦根会場: サタデーピア「心の相談室」
日程…(1)5/21 (2)6/18 (3)7/16 (4)9/17 (5)10/15
(6)11/19 (7)1/21 (8)2/18 計8回
時間…14:00~16:00

●大津会場: 地域生活支援センター「オアシスの郷」
当日連絡先: TEL:077-510-5725 FAX:077-510-5726
日程…(1)(2)7/25 (3)(4)8/29 (5)(6)9/26 (7)(8)10/24
時間…13:00~17:00

問合せ…NPO法人サタデーピア「心の相談室」: TEL:0749-23-6679 FAX:0749-46-3361

編集後記

◆この3月の外来診察では、日本のWBC2連覇の話題で結構盛り上がりしました。普段、何事にも殆ど興味を示さない人が、この話題では表情がゆるみ、「最後にイチローに神が降りた…」などと言い、診察室の空気が和むのが不思議でもあり、楽しく感じました。

◆その一方、H10年以降、年間3万人以上の方が自殺する事態が進行中です。H19年6月には自殺総合対策大綱が出来ましたが、未だ効果不明です。警察庁は自殺予防の為に、今年から自殺統計を毎月公表していますが、今年1、2月とも前年同期を超えています。H10年(98年)は、山一證券などの経営破綻を受けて、3月決算期に自殺者が急増し「98年3月ショック」と呼ばれました。昨年のリーマン破綻後の金融危機の深刻化にともなって、H21年3月決算期の自殺者数の増加が懸念されます。

◆失業や倒産、多重債務問題等は、自殺の危険を高める社会的要因になります。また多くの自殺者はうつ病等の精神疾患に罹患しており、精神科医療は自殺防止の最後の砦の役割を担っています。この意味で、精神科医療の役割は重要ですが、精神科医療のみでは課題が大きすぎます。また、精神科医不足が深刻で、普段の精神科医療供給体制が危機に瀕しているという実情もあります。

◆滋賀県ではH21年4月から新しく精神科救急システムを立ち上げ、精神科救急情報センターがH21年10月から本格稼働する予定です。自殺予防の関連では一般救急との連携が重要になってきます。岩手県の高度救命救急センターの報告によれば、全受診者の9.5%が精神科救急患者で、そのうち45%が自殺企図によるものだそうです。一般に自殺未遂者は自殺のハイリスク者ですので、一般救急搬送後の、有効な精神的対処が求められます。そういう意味で、H20年度の診療報酬で精神科救急・合併症入院料が創設されましたが、全国で3カ所の病院しか対応していないのが現状です。

◆精神科救急システムは、一般救急との連携、危機介入やケアマネジメントのあり方、精神科医療の総合的な体制整備など、全国的に共通した多くの課題を抱えたままの出発となりそうです。

(滋賀県精神神経科診療所協会 上ノ山)

会員数

平成21年3月20日現在

一般会員	個人会員	176名
	団体会員	36団体
賛助会員	個人会員	10名
	団体会員	10団体